

令和4年度

 社会福祉法人

御船町社会福祉協議会事業報告書



目 次

1 基本報告	2	・介護予防・生活支援サービス事業	15~17
2 重点努力目標報告	3	・生活たすくるサービス事業	18
3 事業の実施状況		②生活支援体制整備事業	18~19
(1) 法人運営・基盤強化	4~7	③御船町コミュニティセンター管理	19
(2) 広報・啓発	7	④法律心配ごと相談	19
(3) 地域福祉事業	7~10	⑤重層的支援体制整備移行準備事業	20
(4) 高齢者福祉事業	10~12	⑥生活福祉資金貸付事業	20~21
(5) 障がい児・者福祉事業	12	⑦地域権利擁護事業	21
(6) 児童福祉事業	13	⑧生活困窮者自立相談支援事業	21~22
(7) ボランティア活動事業	14	(9) その他の事業	
(8) 委託事業		①赤い羽根共同募金事業	22~23
①介護予防・日常生活支援総合事業		②日赤事業	23~24
・地域介護予防活動支援事業	15~17		

1. 基本報告

国は「地域共生社会の構築」を次の時代の大きな目標にしています。

令和2年度は地域共生社会の実現に向けた国のモデル事業「身近な相談拠点の設置事業」、令和3年度、4年度は法定化された「重層的支援体制整備事業への移行準備事業」を町より受託して取り組んでいます。

重層的支援体制整備事業とは、複雑化・複合化した生活課題を抱え「生きづらさ」を感じている人や世帯を支援していく事業です。既存の支援機関や専門職と連携し、地域の支援力の限界点を引き上げ、効果的に支援を行っていく事業です。包括化推進員1名の配置、くらしの相談窓口の設置、情報共有連絡会（多機関協働事業）の開催、対象者の伴走支援等を行っています。見守りネットワーク事業など地域の中で住民同士が気に掛け合い、助け合う地域づくりに向けた支援も重要な取り組みです。令和6年度からの本事業移行に向けて組織体制の強化を図っています。

地域の福祉ニーズを把握し、新規・既存事業内容の充実を図るなど、地域特性を考慮した福祉活動の推進に努めました。また、社協の自主財源を活用し、ひとり親世帯入学祝金、重度在宅高齢者への見舞金、配食サービス、住民参加型生活支援サービス支援等に取り組みました。

社協経営の原則として、自主的な経営基盤の強化と提供する福祉サービスの質の向上等が定款に記載されています。社協賛助会員制度は、会費というかたちで福祉活動にご協力いただき、助け合い・支え合いの制度です。熊本地震を機に社協賛助会員が減少しており、制度の拡充と自主財源の拡大に努めました。

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金を活用した御船町コミュニティセンター「ひばり荘」の改修工事が行われました。玄関自動ドア設置、人流改善のための事務所入り口改修、廊下の土足化など感染対策を強化する改修工事が行われました。その改修工事の機会を活用し、社協事務所内の土足化と拡張工事を社協独自予算で行いました。10月から約6か月間、貸館業務を中止し仮設の事務所で社協業務を行い、地域の皆様には大変ご迷惑をおかけしました。令和5年3月末に新しくなった「ひばり荘」で業務が始まりました。

2. 重点努力目標報告

(1) 重層的支援体制整備事業への移行準備

令和3年度から2班体制とした地域福祉系の「相談支援班」と「地域支援班」、それぞれが連携し事業推進を図りました。相談支援班には社会福祉士2名（内、包括化推進員1名）、相談支援員3名を配置し体制の強化を行っています。

以前から行っていた朝礼や職員会議で地域の情報を職員間で共有するとともに、多機関との協働に関しては月に1回の情報共有連絡会議を開催。複雑な課題に関しては町役場以外の関係機関も交えた会議を行いました。

上益城地域在宅医療・介護連携推進事業における研修会（地域共生社会の実現に向けたセミナー）で本事業について報告。令和5年度も引き続き移行準備事業として取り組みます。

(2) 福祉ニーズの把握及び地域特性を考慮した福祉活動推進

既存の事業を通じて個人や地域の課題を把握し、既存事業の内容充実や新規事業の立ち上げを行いました。

具体的には、見守りネットワーク活動支援、民生委員児童委員と福祉協力員の「情報交換会」、中山間地域の介護予防事業での「買物プログラム」、高齢者の外出支援や地域サロン活性化のための「ドライブサロン」や「サロンピック」、将来の生活困窮を予防する「こども塾」等に取り組みました。

(3) 社協賛助会員制度の拡充と自主財源の拡大

町職員や社協役員、社協職員へ賛助会員への賛同を呼びかけました。また、法人や企業へも賛同を呼び掛けました。令和3年度に比べ、一般会員、法人会員は増加しました。（詳細はP6参照）


3. 【事業の実施状況】

(1) 法人運営・基盤強化

実施項目	活動内容	決算書
①社協理事・評議員会の開催	①理事会の開催（年4回） 5/31、6/10、9/30、3/23 ②評議員会の開催（年3回） 6/16、9/30、3/23 ③評議員選任・解任委員会の開催（年2回） 6/3、10/12（書面決議） ④監査 5/20	法人運営 事業
②社協役員・職員研修	①社協役員研修はコロナ禍のため中止 ②社協運営・基盤強化に関連する研修に参加 6/20 指導監査研修（リモート） 6/24 上益城郡内事務局長会議（上益城振興局） 7/14 市町村社協事務局長会議（KKR） 7/26 労務研修（リモート） 8/25 安全運転管理者講習（火の君文化センター） 10/7 郡内社協総務研修（振興局） 10/31 県内事務局長会議（KKR） 11/8 市町村社協新任職員研修（合志市社協） 12/13 会計研修（リモート） 12/19 福祉人材採用力向上セミナー2023（リモート） 1/20 県内社協職員連絡会（県社協） 2/7 労務研修（リモート）	

	<p>2/14 老人福祉施設協議会HUG研修会（グリーンヒルみふね） 2/25 御船町防災訓練（御船町） 2/28 県内社協事務局長会議（KKR） 3/10 経営基盤研修（リモート）</p> <p>町事業への協力 民生委員児童委員協議会定例会 年11回（8月は中止） 6/28、3/16 健康づくり推進会議 8/12 次期民生委員推薦委員会 6/29、2/21 地域公共交通活性化協議会 10、3月 地域公共交通地域懇談会（全校区） 11/7 保健事業と介護予防の一体的実施事業説明会 11/21 町総合計画審査会 12/20 国民保護協議会</p> <p>県への協力 熊本県やさしいまちづくり推進協議会（テルサ） 8/3、11/7</p> <p>③発表・講演・視察 8/12 人吉市社協より視察 9/7 球磨村社協より視察 9/29 上益城地域在宅医療介護連携推進事業にて発表 11/18 東広島市より視察</p> <p>④内部研修 毎月1回 社協職員会議 毎月1回 社協運営会議 年3回 消防設備点検・消火・通報訓練（8/8、11/21、3/15）</p>	法人運営 事業
--	---	------------



<p>③社協財源の安定的確保</p>	<p>①社協会費について理解を深めていただくために回覧文書の内容を工夫した。 会費 3,201,500円 (20,500円増)</p> <table border="1" data-bbox="775 261 1738 507"> <thead> <tr> <th>会員種別</th> <th>会費</th> <th>会員数</th> <th>増減</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特別会員</td> <td>10,000円</td> <td>10名</td> <td>2減</td> <td>100,000円</td> </tr> <tr> <td>賛助会員</td> <td>1,000円</td> <td>429名</td> <td>17減</td> <td>429,000円</td> </tr> <tr> <td>一般会員</td> <td>500円</td> <td>4563名</td> <td>57増</td> <td>2,281,500円</td> </tr> <tr> <td>法人会員</td> <td></td> <td>44社</td> <td>3増</td> <td>391,000円</td> </tr> </tbody> </table>	会員種別	会費	会員数	増減	金額	特別会員	10,000円	10名	2減	100,000円	賛助会員	1,000円	429名	17減	429,000円	一般会員	500円	4563名	57増	2,281,500円	法人会員		44社	3増	391,000円	<p>法人運営 事業</p>
会員種別	会費	会員数	増減	金額																							
特別会員	10,000円	10名	2減	100,000円																							
賛助会員	1,000円	429名	17減	429,000円																							
一般会員	500円	4563名	57増	2,281,500円																							
法人会員		44社	3増	391,000円																							
<p>④災害ボランティアセンター設置に係る町、他機関との協定準備</p>	<p>5/24 御船ライオンズクラブと災害ボランティアセンター支援に関する協定締結 6/21、3/1 6市町社協災害時相互応援協定連絡会 9/3 災害ボランティアセンター使用資機材の集約作業（県社協・益城社協と合同） 9/17 地域強靱化ディスカッション協働熊本（リモート）</p> 	<p>地域福祉 推進事業</p>																									
<p>⑤BCP（事業継続計画）の見直し</p>	<p>①9月に見直しを実施した。</p>																										
<p>⑥第3者委員の配置</p>	<p>①福祉サービス利用者等からの苦情の適切な解決に努め、適正な運営を実施するため第3者委員を2名配置。 ②研修 2月 第3者委員苦情解決研修（オンデマンド）</p> <table border="1" data-bbox="1603 979 2002 1078"> <tbody> <tr> <td>苦情件数</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>相談件数</td> <td>0件</td> </tr> </tbody> </table>	苦情件数	0件	相談件数	0件																						
苦情件数	0件																										
相談件数	0件																										
<p>⑦コミュニティセンターひばり荘 内部工事</p>	<p>①令和4年度新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金を活用し、玄関の自動ドア化、事務所入り口の改修、廊下の土足化の工事が町によって行われた。 ②社協事務所内の土足化と拡張工事を社協独自予算で行った。工事期間中は職員駐車場にプレハブを設置し、仮設の事務所とした。また、工事期間中は上益城医師会の駐車場を借用し、職員駐車場とした。</p>	<p>法人運営 事業</p>																									

⑧職員に関すること	①6名退職（職員1名、嘱託1名、臨時4名） ②令和5年度職員採用試験：2/23 正規職員 2名採用 3/6 嘱託、臨時職員 3名ずつ採用	法人運営事業
⑨会計指導	①2か月に1回、税理士より会計の指導を受ける。	

(2) 広報・啓発

実施項目	活動内容	決算書
①社協だよりの発行	①年6回発行中。社協クイズも毎回応募者が増加している。 住民からは社協の事業がわかった。見やすい等の声が感想として寄せられている。	共同募金配分事業
②ホームページの更新	①社協活動、福祉サービスの制度について新しい情報を更新した。 次年度に向けてホームページをリニューアル中である。	法人運営事業
③社協ガイドブックの全戸配布	①現在作成中であり、令和5年度配布予定。	地域福祉推進事業

(3) 地域福祉事業

実施項目	活動内容			決算書	
①災害世帯への見舞金	① 災害件数 0件			地域福祉推進事業	
②寄附の受付	① 寄付内訳	香典返し	154件		3,555,000円
		一般寄付	18件		432,592円
		合計	172件	3,987,592円	
	② その他 米等 3件				

③地区社協及び
見守りネットワーク活動支援

①地区社協活動の支援（木倉・七滝・田代東部地区社協）

- 4/27 七滝地区中山間地域福祉推進モデル事業企画会議
- 5/20 七滝地区中山間地域福祉推進モデル事業企画会議
- 6/20 木倉地区社協連絡会
- 7/17 田代東部地区社協連絡会
- 7/19 地区社協助成金交付、意見交換会
- 8/19 七滝地区社協連絡会
- 12/3 田代東部地区社協連絡会、独居高齢者友愛訪問
- 1/20 木倉校区社協連絡会
- 2/19 七滝地区社協連絡会

②活動費の助成 地区社協・見守りネットワーク活動地区（3社協、水越、22地区）

③ネットワーク活動支援 ※別表1参照

年2回の連絡会のうち1回は社協職員も参加し、地域の課題や地区で気になる方についての情報把握に努めている。 26回参加した。

取り組み 行政区数	H29	H30	R1	R2	R3	R4
	54	52	53	53	53	56

④見守りネットワーク未設置地区へのアプローチ

- 4/16 荒瀬区説明会
- 5/8 本町区説明会
- 5/22 中辺田見区説明会
- 2/17、3/22 下梅木区立ち上げに係る説明

⑤新期立ち上げ区への支援

- 4/6、7/6 下鶴区
- 9/11 餅畑区
- 1/8 上梅木区



地域福祉
推進事業

	<p>中止地区（5丁目…行政区合併により） 新規設置地区（中辺田見、下鶴、上梅木、餅畑） 1行政区（下梅木区）が令和5年度より見守りネットワーク活動予定</p>	
④見守り世帯の把握	<p>①現状把握 民生委員の協力で生活実態に沿った世帯の把握を行っている。 4月 一人暮らし高齢者 827名 高齢者のみ世帯 906世帯 10月 重度在宅介護高齢者 70名</p> <p>②見守りネットワーク要援護者の把握 456世帯 取り組み地区 56地区 ③緊急安心カード設置世帯数の把握 806世帯 取り組み地区 全地区</p>	地域福祉 推進事業
⑤成年後見制度についての相談	<p>①地域福祉権利擁護事業や生活困窮者自立相談支援事業、くらしの相談窓口で成年後見に関わる相談を受け、関係機関と連携し相談支援を行った。 ・地域福祉権利擁護事業からの成年後見への移行 1名 ・成年後見制度に関わる相談支援 5名</p> <p>②7/26、2/21 上益城成年後見制度利用促進協議会</p>	
⑥預かりサービス	<p>①金銭管理等に不安のある方の現金及び重要書類等を一時的に預かり、支援を行った。 サービス利用者 8名</p>	
⑦災害公営住宅・単独住宅支援	<p>①ハイリスク者の訪問 年間2日 延べ24件訪問 ②見守りネットワーク連絡会ができていない地区は民生委員に引き継ぐ。 ③上高野団地と地域の交流会は令和5年4/16開催予定</p>	
⑧生活支援世帯への歳末見舞金配付	<p>①民生委員の調査や社協の事業での関わりで把握した生活困窮の世帯に対し、安心してお正月を迎えられるように歳末たすけあい募金より見舞金を配付した 7世帯 11名に配付 ・11/24 生活支援世帯審査会を開催（福祉課、民協会長、副会長、社協）</p>	共同募金 配分事業

⑨食料等緊急一時支援	①一時的に生計維持が困難となられた世帯に対し、食料等現物の給付支援を行った。 ・6世帯に現物給付 ・食料等は購入の他、フードバンクや企業からの寄付で対応している。	共同募金 配分事業
------------	---	--------------

(4) 高齢者福祉事業

実施項目	活動内容	決算書												
①配食サービス	①毎週水曜日、一人暮らし等高齢者に対し孤独感の解消に努めると共に安否確認を行う。 個人負担金(1食 300円) 年間 2,392食 毎週1回(前年度より、273食増) 利用人数 50名 → 55名	共同募金 配分事業												
②住民参加型生活支援サービスの支援	①水越地域活性化協議会への助成 1食150円の助成 利用人数 64名 毎月1回 年間 735食(-15食)													
③地域サロンの活動支援	①サロン数 70行政区 72サロン ※別表2参照 休止中サロン 4サロン <table border="1" data-bbox="633 954 1738 1102"> <thead> <tr> <th></th> <th>回数</th> <th>実人数</th> <th>延べ人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和4年</td> <td>1149回</td> <td>874名</td> <td>9,806名</td> </tr> <tr> <td>令和3年</td> <td>799回</td> <td>850名</td> <td>7,118名</td> </tr> </tbody> </table> ②職員派遣 58サロンに支援 計93回 ③サロン保険加入 ④サロン関係者研修・相談会の開催 ・7月 サロン研修および助成金の交付 58サロン ・2月 サロン相談会(4か所) ⑤レクリエーション用品貸出 49回		回数	実人数	延べ人数	令和4年	1149回	874名	9,806名	令和3年	799回	850名	7,118名	地域福祉 推進事業
	回数	実人数	延べ人数											
令和4年	1149回	874名	9,806名											
令和3年	799回	850名	7,118名											



- ⑥新規サロンの立ち上げ支援 「竹の子サロン」（竹の迫区） お試しサロン8回開催
「滝川ばらサロン」（牛ヶ瀬1区）
- ⑦ドライブサロン（高齢者等の外出支援） 利用サロン数：18 参加者数：186名
・認知症の方やその家族も含めてドライブが楽しめたり、杖歩行や車いすの方も仲間と外出が
できたり、高齢者の生きがいや楽しみに良い影響を与えている。
- ⑧第3回サロンピックの開催 1/14 カルチャーセンター大ホール 311名参加
・オープニングアトラクション 七滝中央小学校5年生による太鼓の披露
・ふくし川柳表彰 348点の応募あり
・地域サロン活動報告 スマイル会（玉虫） 水土里サロン（足水）
コーディネーター 県立大学名誉教授 石橋 敏郎氏
・ふくし講談 「いつまでん 現役たい」
・アトラクション 南田代1区、秋只区、西木倉区
・全サロン活動上映
【ホワイエ】俊敏性測定、踏み間違い防止ペダルの体験、簡易体力測定、レク用品の体験

④福祉協力員活動支援

- ①民生委員と連携し、高齢者の友愛訪問やサロン活動を支援しながら安否確認を行う。


福祉協力員数	52名
活動件数	延べ 5,526件（80件減）
活動日数	延べ 4,709日（1166日増）




- ②研修を企画し、協力員のスキルアップを図る。
 - 1回目 5/12 「福祉協力員の活動について」「詐欺・悪徳商法について」
 - 2回目 11/9 視察研修（嘉島町） 「嘉島町高齢者相談員の活動について」
他 意見交換及び交流会
 - 3回目 2月 民生委員との意見及び情報交換（校区単位で実施）

⑤重度在宅高齢者への見舞金配付	①民生委員を通じて把握 概ね介護3以上の在宅高齢者世帯を対象 12月に70名に配付 1名につき 5,000円	共同募金 配分事業
⑥在宅介護者のつどい	①つどいの代替として、癒しセットを115世帯に民生委員を通じて配付。	
⑦老人会の支援	9/14 上益城郡内シルバーヘルパー養成講座 10/25 御船町シルバーヘルパー実技指導「高齢者の介助方法と応急処置」 12/2 南田代老人会支援「脳梗塞の早期発見と予防」について	


(5) 障がい児・者福祉事業

実施項目	活動内容	決算書
①車いすの無料貸し出し	①保有台数16台 61台貸出 コロナワクチン接種により町に長期貸出	共同募金 配分事業
②各種団体への支援	①団体への活動支援として「知的障がい者福祉会（かっぱの会）」への補助金交付	
③障がいに対する理解・啓発	<p>①御船中学校の職場体験の中で、生徒に「ユニバーサルデザインと車いすの使い方について」の体験学習を行った。 7/6 御船中学校2年生 3名</p> <p>②パラスポーツ普及促進事業への協力 10/26、11/18 パラスポーツ普及促進事業担当者会議 12/17 車いすラグビーメダリストの講演 体験会（ポッチャ・車いすバスケ・ビームライフル） 御船高校生も介助ボランティアとして参加</p> 	

(6) 児童福祉事業

実施項目	活動内容	決算書								
①ボランティア協力校 8校 (社協指定)	①学校内外における社会福祉に関する学習や体験活動を通じボランティア意識の啓発を図る。 ②6/17 御船高校学校運営会議 <table border="1" data-bbox="1339 261 1738 459" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>小学校</td> <td>6校</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>1校</td> </tr> <tr> <td>高校</td> <td>1校</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>8校</td> </tr> </table>	小学校	6校	中学校	1校	高校	1校	計	8校	
小学校	6校									
中学校	1校									
高校	1校									
計	8校									
②ボランティアスクール・ワークキャンプの実施	①ボランティアスクール・ワークキャンプ コロナ禍のため中止	共同募金 配分事業								
③ひとり親世帯入学祝金配付	①小学校入学 11名 中学校入学 18名 計 29名									
④夏休みこども塾	①将来の生活困窮者の予防として、子どもの頃からお金の使い方を学ぶ体験型事業。 グリーンコープ協力のもと、ファイナンシャルプランナーを講師に迎え、ゲームで金銭感覚を身につける。8/4開催 小学3~4年生10名参加 <ul style="list-style-type: none"> ・職場体験の中学生にポスターや缶バッジを作成してもらった。 ・こども達にはお小遣い帳やセブンイレブン・ジャパンからの寄付をお土産にした。 ・参加者は後に、社協クイズに応募する等社協に関心を寄せている。 									
⑤こどもに関する研修・会議	7/26 要保護児童対策協議会 9/26 ヤングケアラー研修 1/26 ヤングケアラー研修 2/24 要保護児童DV対策会議									
⑥子ども110番の家登録	・御船町青少年健全育成町民会議御船支部より依頼									

(7) ボランティア活動事業

実施項目	活動内容	決算書
①ボランティアセンターの運営の充実	<p>①ボランティアの育成と組織化を促進する目的で、「個人・団体ボランティア」の登録を導入。</p> <ul style="list-style-type: none"> 登録者は個人6名、2団体が登録中 今年度の登録はなかった。 	
②ボランティア連絡協議会の活動支援	<p>①ボランティア連絡協議会事務局として、地域のボランティア活動の振興に務めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> 県ボランティア連絡協議会総会（書面審議） 4/14 御船町ボランティア連絡協議会役員会議・監査 5/9 御船町ボランティア連絡協議会総会 ボランティア連絡協議会活動助成金交付 7月予定のシンボルロード草取りはコロナ禍のため中止 火の国ボランティアフェスティバル（芦水） 43名 ※オンラインでの開催 <p>②10/29 環境美化活動、シンボルロード花植え（約130名）社協共催 ※御船中学生も協力</p> 	共同募金 配分事業
④青少年ボランティア活動の推進	①P10の（6）参照	
⑤研修会	<p>①6/17 ボランティア活動推進協議会研修（リモート）</p> <p>②7/21 ボランティア推進者研修会（リモート）</p>	

・介護予防・生活支援サービス事業
通所サービスA

④事業実績（元気クラブ・ホテルの学校）

校区	開催回数	実人数	平均年齢	男性数	合計	1回平均	新規者	終了
高木	19	12	85.5	1	153	8.0	1	3
御船	20	20	81.7	0	217	10.8	2	6
七滝	20	6	88.5	0	69	3.4	1	1
上野	21	9	84.6	2	118	5.6	1	2
水越	21	7	89.9	1	106	5.0	0	0
滝尾	18	11	86.0	1	135	7.5	2	3
田代東部	20	13	83.5	2	131	6.5	2	5
田代西部	21	12	84.2	1	110	5.2	4	4
木倉	21	18	81.2	4	175	8.3	1	7
小坂	19	14	82.6	4	182	9.5	2	3
ホテルの学校	11	16	88.3	4	110	10.0	0	2
計	211	138	85.1	20	1506	7.3	16	36

①事業実績（いきいきトレーニング教室） 毎週型

校区	開催回数	実人数	平均年齢	男性数	合計	1回平均	新規者	終了
いきいき(平坦・火)	37	13	83.2	4	213	5.7	2	6
いきいき(平坦・金)	41	5	80.6	5	127	2.9	2	1
いきいき(山間)	41	15	84.8	3	352	8.5	3	5
計	119	33	82.9	12	692	5.7	7	12

新型コロナによるまん延防止等重点措置や悪天候のため、年間22回の休止あり。

（元気クラブ：13回、ホテルの学校：1回、いきいきトレーニング教室：8回）

・休止期間には電話による安否確認を行った。 電話確認 307名

地域介護
予防活動
支援事業

介護予防・
生活支援
事業
(通所型)

総合事業に関連する業務

①健康教育

時期	職種名	健康教育内容
6、12月	健康運動指導士	基本チェックリスト、体力測定
5、10月	歯科衛生士	アンケート 講話「お口の健康は元気のもと」「転ばない3つのポイント」
1月	管理栄養士	味噌汁塩分測定、講話「転ばぬ先の杖」
4、9月	看護師	講話「コロナ禍における熱中症」「薬の飲み方」

②買物プログラム（会場の近くの商店で買物）

- ・上野元気クラブ 7回
- ・七滝元気クラブ 8回
- ・いきいきトレーニング教室（山間部 8回
協力店：中田商店（七滝） 渡邊商店（上野）



③永年勤続表彰

	5年	10年	15年
表彰者数	10名	5名	9名

④利用者の送迎

教室名	回数	延べ利用者数
元気クラブ	200	1,074名
水越ホテルの学校	11	63名
いきいきトレーニング教室	119	539名



- ⑤研修等
- 4/25 介護予防事業評価会
 - 9/6 運動機能評価システム説明会（リモート）
 - 3/20 介護予防マニュアル（第4版）活用推進セミナー（リモート）
 - 3/28 介護サービス相談員派遣等事業に係る三者会議

地域介護
予防活動
支援事業

<p>・介護予防・生活支援サービス事業 (訪問型) 事業名：生活たすくるサービス</p>	<p>①アドバイザーの配置 マッチングやたすくるメイトの活動支援を行う ②養成講座：12/6 3名受講 七滝地区限定講座 4名受講 ③休眠ヘルパーへの呼びかけ 社協だよりにて協力の呼びかけを行い、活動につなげる。 ④フォローアップ研修：10/17開催 6名参加 ・たすくるサービス事業活動報告 ・肩こり、めまい対策（講師：上益城リハビリテーション広域支援センター理学療法士）</p> <p>⑤実績</p> <table border="1" data-bbox="772 478 1870 630"> <thead> <tr> <th>メイト登録数</th> <th>サービス利用者数</th> <th>活動メイト数</th> <th>メイト活動延べ時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>48名</td> <td>9名</td> <td>13名</td> <td>332.5時間</td> </tr> <tr> <td>5名増</td> <td>4名減</td> <td>1名減</td> <td>7時間減</td> </tr> </tbody> </table> <p>(昨年比)</p>	メイト登録数	サービス利用者数	活動メイト数	メイト活動延べ時間	48名	9名	13名	332.5時間	5名増	4名減	1名減	7時間減	<p>介護予防・生活支援事業 (訪問型)</p>
メイト登録数	サービス利用者数	活動メイト数	メイト活動延べ時間											
48名	9名	13名	332.5時間											
5名増	4名減	1名減	7時間減											

<p>②生活支援体制整備事業</p>	<p>①生活支援コーディネーターの配置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人生百歳クラブの支援 7回 ・認知症サポーター養成講座 2回 37名養成 ・上益城リモート体操の周知 3回開催 9名参加 ・オレンジハートきのくらの支援 ・七滝地区中山間地域福祉推進モデル事業の支援 [人材育成] ・地区限定の介護予防・生活支援サポーターとたすくるメイトの養成 [nana色クラブの活動支援] 5回 ・活動プログラムの企画やコーディネート ・民生委員児童委員、福祉協力員の情報交換会 <table border="1" data-bbox="638 1204 1467 1404"> <thead> <tr> <th>日程</th> <th>地区</th> <th>民生委員</th> <th>福祉協力員</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2/2</td> <td>御船・木倉</td> <td>20名</td> <td>13名</td> <td>33名</td> </tr> <tr> <td>2/7</td> <td>高木・小坂・滝尾</td> <td>18名</td> <td>13名</td> <td>31名</td> </tr> <tr> <td>2/4</td> <td>七滝-水越-上野-田代</td> <td>12名</td> <td>14名</td> <td>35名</td> </tr> </tbody> </table>	日程	地区	民生委員	福祉協力員	合計	2/2	御船・木倉	20名	13名	33名	2/7	高木・小坂・滝尾	18名	13名	31名	2/4	七滝-水越-上野-田代	12名	14名	35名	<p>地域福祉推進事業</p>
日程	地区	民生委員	福祉協力員	合計																		
2/2	御船・木倉	20名	13名	33名																		
2/7	高木・小坂・滝尾	18名	13名	31名																		
2/4	七滝-水越-上野-田代	12名	14名	35名																		



	<p>②研修・会議</p> <p>月1回 生活支援体制整備会議 月1回 自立支援型ケア会議 年2回 地域包括ケア推進会議 年3回 認知症キャラバンメイト会議</p> <p>6/8 生活支援コーディネーターWEBセミナー（リモート） 6/28 オレンジハートきのくら会議 11/7 生活支援コーディネーター養成研修（リモート） 12/23 生活支援コーディネーター連絡会議（リモート） 1/25 上益城地域介護連携協議会意見交換会（リモート） 1/25 生活支援コーディネーター研究協議会（リモート） 2/13.14 高齢者の生活支援（移動支援）視察研修（宮崎県延岡市・日向市）</p>	地域福祉 推進事業																								
③御船町コミュニティセンター 管理	<p>①利用実績</p> <table border="1" data-bbox="907 799 1738 948"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>利用者数</th> <th>利用料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ひばり荘</td> <td>827名</td> <td>69,520円</td> </tr> <tr> <td>滝川みんなの家</td> <td>158名</td> <td>15,760円</td> </tr> </tbody> </table> <p>ひばり荘工事のため貸館業務を6か月間中止した。</p>	施設名	利用者数	利用料	ひばり荘	827名	69,520円	滝川みんなの家	158名	15,760円	御船町 コミュニティ センター事業															
施設名	利用者数	利用料																								
ひばり荘	827名	69,520円																								
滝川みんなの家	158名	15,760円																								
④法律心配ごと相談	<p>①月に1回、弁護士、行政相談委員、人権擁護委員による無料相談 10月～3月までひばり荘工事のため、子育てふれあい館で開催</p> <p>②相談件数 51件（69名）</p> <p>③相談内容</p> <table border="1" data-bbox="907 1206 1738 1355"> <thead> <tr> <th></th> <th>離婚</th> <th>家族</th> <th>事故</th> <th>その他</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>3件</td> <td>4件</td> <td>1件</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>住宅</td> <td>3件</td> <td>4件</td> <td>3件</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>財産</td> <td>32件</td> <td>1件</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		離婚	家族	事故	その他			3件	4件	1件			住宅	3件	4件	3件			財産	32件	1件				地域福祉 推進事業
	離婚	家族	事故	その他																						
	3件	4件	1件																							
住宅	3件	4件	3件																							
財産	32件	1件																								

⑤重層的支援体制整備事業への移行準備事業

・多機関協働による包括的支援体制構築業務

・アウトリーチ等の充実による継続的支援業務

・様々な相談の受け止め・地域づくり業務

①「くらしの相談」窓口の設置

既存の相談事業以外に分野や属性を超えて相談を受けた メールやSNS、翻訳アプリも導入

「くらしの相談」件数	317件
------------	------

②包括化推進員を配置

- ・多機関との連絡調整
- ・事業の周知や理解を深めるために説明を行った。
- ・多機関と協働して伴走型の支援を行った。

重層的支援会議	情報共有連絡会
2回	21回



③中山間部5地区で「ふくしの相談会」を開催。他の地域では見守りネットワーク連絡会にて地域の課題を把握した。

- ④研修会
- | | |
|--------|--------------------------|
| 9/9、15 | ひきこもりサポーター養成講座（上益城地域振興局） |
| 10/24 | 地域共生社会セミナー（リモート） |
| 11/25 | 重層的支援体制整備事業研修（リモート） |
| 12/13 | 重層的支援体制整備事業の取り組み研修（リモート） |
| 2/3 | 地域共生推進人材養成研修（リモート） |

地域福祉推進事業

（県社協委託）

⑥生活福祉資金

①総合支援資金・福祉資金及び教育支援資金等の相談受付と新型コロナウイルス感染症発生による経済的な困りごとの相談受付、特例貸付等の申請業務を行った。


貸付相談	45件
本則緊急小口資金貸付決定	1件

法人運営事業（事業費）

	新型コロナ特例貸付 (9/30まで)	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>R4</td> <td>累計</td> </tr> <tr> <td>緊急小口資金</td> <td>16件</td> <td>228件</td> </tr> <tr> <td>総合支援資金</td> <td>17件</td> <td>239件</td> </tr> </table>		R4	累計	緊急小口資金	16件	228件	総合支援資金	17件	239件																				
	R4	累計																													
緊急小口資金	16件	228件																													
総合支援資金	17件	239件																													
⑦地域福祉権利擁護事業	②貸付者への償還業務 令和5年1月～開始		①認知症、精神・知的障がい等の判断能力低下がみられる方への福祉サービスの利用支援や 金銭管理サービス等の相談支援を行った。障がいの特性による生活支援が増えている。	福祉サービス 利用援助 事業																											
⑧生活困窮者自立相談支援事業	①暮らしの中のお金、仕事、家族のこと等 様々な総合相談と支援を行った。 ②生活困窮者自立相談支援事業調整会議 へ参加し、支援プランの検討を行った。 毎月開催（郡内5町＋美里町）	<table border="1"> <tr> <td>年間利用者数（実人数）</td> <td>37名</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">内訳</td> <td>認知症</td> <td>12件</td> </tr> <tr> <td>知的障がい</td> <td>19件</td> </tr> <tr> <td>精神障がい</td> <td>5件</td> </tr> </table>	年間利用者数（実人数）	37名	内訳	認知症	12件	知的障がい	19件	精神障がい	5件	<table border="1"> <tr> <td>新規相談件数（実人数）</td> <td>62件</td> </tr> <tr> <td>支援プラン作成</td> <td>12件</td> </tr> <tr> <td>終結</td> <td>9件</td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <th colspan="2">任意事業等利用内訳</th> </tr> <tr> <td>家計相談支援事業</td> <td>9件</td> </tr> <tr> <td>就労準備支援事業</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>就労支援事業（社協）</td> <td>4件</td> </tr> <tr> <td>学習支援事業</td> <td>3件</td> </tr> <tr> <td>住宅確保給付金</td> <td>1件</td> </tr> </table>	新規相談件数（実人数）	62件	支援プラン作成	12件	終結	9件	任意事業等利用内訳		家計相談支援事業	9件	就労準備支援事業	1件	就労支援事業（社協）	4件	学習支援事業	3件	住宅確保給付金	1件	法人運営 事業 (事業費)
年間利用者数（実人数）	37名																														
内訳	認知症	12件																													
	知的障がい	19件																													
	精神障がい	5件																													
新規相談件数（実人数）	62件																														
支援プラン作成	12件																														
終結	9件																														
任意事業等利用内訳																															
家計相談支援事業	9件																														
就労準備支援事業	1件																														
就労支援事業（社協）	4件																														
学習支援事業	3件																														
住宅確保給付金	1件																														

	<p>③研修 6/30 生活困窮者自立支援事業意見交換会（県庁） 9/7 生活困窮者自立支援制度及び生保における自立支援等に関する研修会(リモート) 1/26、27 生活困窮者自立支援制度におけるブロック別研修（リモート）</p>	
--	---	--

(9) その他の事業

実施項目	活動内容	決算書																
<p>①共同募金事業 (赤い羽根・歳末たすけあい)</p>	<p>①共同募金月間（期間：10/1～12/31） 区長・婦人会に募金活動を依頼。 町内各事業所に職域募金、学校にも協力を依頼。</p> <p>内訳</p> <table border="1" data-bbox="775 655 1868 839"> <tr> <td>戸別募金</td> <td>2,318,500円</td> <td>職域募金</td> <td>586,500円</td> </tr> <tr> <td>個人募金</td> <td>50,236円</td> <td>学校募金</td> <td>79,458円</td> </tr> <tr> <td>法人募金</td> <td>401,000円</td> <td>その他</td> <td>116,792円</td> </tr> <tr> <td>イベント</td> <td>69,533円</td> <td>合計</td> <td>3,622,019円</td> </tr> </table> <p>②自動販売機 実績 132,400円 (+32,530円) ③歳末たすけあい募金 1,465,800円 (+5,600円) ④御船町共同募金審査会の開催 6/16</p> <p>⑤ボラサポ九州住民支え合い活動助成事業の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 御船城山少年野球クラブ ・ 玉虫住宅南組（地域交流会）（地域清掃活動） ・ 古閑迫ヨガ・エアロビ会 ・ 田代東部地区社会福祉協議会（独居高齢者見守り活動） ・ 古閑迫女性部（イルミネーションを活用した交流活動） ・ 万ヶ瀬区（一人暮らしの高齢者見守り支援等） 	戸別募金	2,318,500円	職域募金	586,500円	個人募金	50,236円	学校募金	79,458円	法人募金	401,000円	その他	116,792円	イベント	69,533円	合計	3,622,019円	<p>共同募金 配分事業</p>
戸別募金	2,318,500円	職域募金	586,500円															
個人募金	50,236円	学校募金	79,458円															
法人募金	401,000円	その他	116,792円															
イベント	69,533円	合計	3,622,019円															

③日赤会員内訳

会員名	会員数	会費	実績額	昨年との比較
一般会員	4,375名	500円	2,187,500円	1名減
特別会員	160名	2,000円	320,000円	5名増
法人会員	4社	10,000円	40,000円	1社増
寄付	61名		6,100円	0
大口会員	1名		100,000円	1名減
合計			2,653,600円	154,300円減

新規特別会員	8名
特別会員章	7名
金色有功章	1社

※10年で20,000円に達した方
 ※累計が500,000円に達した法人

④日赤会計収支

収入		支出	
前年度繰越	281,903円	事務・事業費	147,491円
分区交付金	538,020円	会費送納	2,653,600円
会費	2,653,600円	地域福祉活動費	249,760円
利息	13円	日赤車両積立費	200,000円
		次年度繰越	222,685円
合計	3,473,536円	合計	3,473,536円

令和 4 年度 法人単位資金収支計算書

自 令和 4 年 4 月 1 日 至 令和 5 年 3 月 31 日

(単位 : 円)

勘 定 科 目			予 算 (A)	決 算 (B)	差 異 (A)-(B)	備 考
事業活動による収支	収 入	251 会費収入	2,800,000	3,201,500	401,500	
		253 寄附金収入	4,000,000	3,987,592	12,408	
		254 経常経費補助金収入	31,310,000	26,347,726	4,962,274	
		255 受託金収入	51,901,000	49,787,185	2,113,815	
		257 事業収入	320,000	236,480	83,520	
		258 負担金収入	2,594,000	2,021,400	572,600	
		270 受取利息配当金収入	10,000	1,256	8,744	
		271 その他の収入	215,000	184,607	30,393	
		事業活動収入計 (1)		93,150,000	85,767,746	7,382,254
	支 出	201 人件費支出	59,331,000	53,562,642	5,768,358	
202 事業費支出		19,324,000	18,084,315	1,239,685		
203 事務費支出		12,755,000	8,574,041	4,180,959		
209 共同募金配分金事業費		5,710,000	4,391,185	1,318,815		
事業活動支出計 (2)		97,120,000	84,612,183	12,507,817		
事業活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)			3,970,000	1,155,563	5,125,563	
施設整備	収	施設整備等収入計 (4)	0	0	0	
	支 出	222 固定資産取得支出	84,000	0	84,000	
		施設整備等支出計 (5)	84,000	0	84,000	
施設整備等資金収支差額 (6)=(4)-(5)			84,000	0	84,000	
その他の活動による	収 入	285 基金積立資産取崩収入	3,000,000	2,000,000	1,000,000	
		295 サービス区分間繰入金収入	7,574,000	0	7,574,000	
		その他の活動収入計 (7)	10,574,000	2,000,000	8,574,000	
	支 出	234 基金積立資産支出	360,000	680	359,310	
		244 サービス区分間繰入金支出	7,574,000	0	7,574,000	
		245 その他の活動による支出	2,600,000	2,573,690	26,310	
		その他の活動支出計 (8)	10,534,000	2,574,370	7,959,630	
その他の活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)			40,000	574,370	614,370	
予備費支出 (10)			0	0	0	
当期資金収支差額合計 (11)=(3)+(6)+(9)-(10)			4,014,000	581,186	4,595,186	
12 前期末支払資金残高 (12)			4,014,000	49,824,676	45,810,676	
当期末支払資金残高 (11)+(12)			0	50,405,862	50,405,862	

令和4年度 法人単位事業活動計算書

(自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)

社会福祉法人 御船町社会福祉協議会

(単位：円)

勘定科目			当年度決算 (A)	前年度決算 (B)	増減 (A)-(B)
サービス活動増減の部	収益	会費収益	3,201,500	3,181,000	20,500
		寄附金収益	3,987,592	4,193,616	206,024
		経常経費補助金収益	26,347,726	17,949,414	8,398,312
		受託金収益	49,787,185	56,475,475	6,688,290
		事業収益	236,480	313,990	77,510
		負担金収益	2,021,400	2,070,450	49,050
	サービス活動収益計 (1)		85,581,883	84,183,945	1,397,938
	費用	人件費	56,071,918	55,689,077	382,841
		事業費	18,084,315	17,332,333	751,982
		事務費	8,574,041	7,584,659	989,382
		共同募金配分金事業費	4,391,185	4,457,025	65,840
減価償却費		918,901	833,025	85,876	
サービス活動費用計 (2)		88,040,360	85,896,119	2,144,241	
サービス活動増減差額 (3)=(1)-(2)		2,458,477	1,712,174	746,303	
サービス活動	収益	受取利息配当金収益	1,258	3,324	2,066
		その他のサービス活動外収益	184,607	223,295	38,688
	サービス活動外収益計 (4)		185,865	226,619	40,754
	費用	サービス活動外費用計 (5)	0	0	0
サービス活動外増減差額 (6)=(4)-(5)		185,865	226,619	40,754	
経常増減差額 (7)=(3)+(6)		2,272,612	1,485,555	787,057	
特別増	収益	特別収益計 (8)	0	0	0
	費用	特別費用計 (9)	0	0	0
特別増減差額 (10)=(8)-(9)		0	0	0	
当期活動増減差額 (11)=(7)+(10)		2,272,612	1,485,555	787,057	
繰越活動増減差	前期繰越活動増減差額 (12)		49,240,535	50,728,931	1,488,396
	当期末繰越活動増減差額 (13)=(11)+(12)		46,967,923	49,243,376	2,275,453
	基本金取崩額 (14)		0	0	0
	基金取崩額 (15)		0	0	0
	その他の積立金取崩額 (16)		2,000,000	0	2,000,000
	その他の積立金積立額 (17)		689	2,841	2,152
次期繰越活動増減差額 (18=13+14+15+16-17)		48,967,232	49,240,535	273,303	

令和 4 年度 法人単位貸借対照表

令和 5 年 3 月 31 日現在

社会福祉法人 御船町社会福祉協議会

(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
科 目	当年度末	前年度末	増 減	科 目	当年度末	前年度末	増 減
流動資産	56,644,047	52,299,992	4,344,055	流動負債	9,045,182	5,450,312	3,594,870
現金預金	50,461,832	33,104,767	17,357,065	事業未払金	523,942	448,972	74,970
事業未収金	6,159,962	19,172,972	13,013,010	その他の未払金	5,047,600	1,537,852	3,509,748
前払費用	22,253	22,253	0	預り金	73,500	0	73,500
固定資産	51,012,542	51,357,062	344,520	職員預り金	593,142	488,487	104,655
基本財産	1,000,000	1,000,000	0	賞与引当金	2,807,000	2,975,000	168,000
定期預金	1,000,000	1,000,000	0	固定負債	18,066,832	15,379,552	2,677,280
その他の固定資産	50,012,542	50,357,062	344,520	退職給付引当金	18,066,832	15,379,552	2,677,280
車輛運搬具	1,298,262	1,817,572	519,310	負債の部合計	27,102,012	20,829,872	6,272,140
器具及び備品	1,389,152	1,788,742	399,590	純 資 産 の 部			
退職手当積立基金預け金	16,737,792	14,164,102	2,573,690	基本金	1,000,000	1,000,000	0
財政調整基金積立資産	30,587,332	32,586,652	1,999,320	基本金	1,000,000	1,000,000	0
				国庫補助金等特別積立金	0	0	0
				その他の積立金	30,587,332	32,586,652	1,999,320
				積立金	30,587,332	32,586,652	1,999,320
				次期繰越活動増減差額	48,967,232	49,240,532	273,300
				(うち当期活動増減差額)	2,272,612	1,485,552	787,060
				純資産の部合計	80,554,572	82,827,182	2,272,610
資産の部合計	107,656,589	103,657,054	3,999,535	負債及び純資産の部合計	107,656,589	103,657,054	3,999,535

財 産 目 録

令和5年3月31日 現在

1：法人会計

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
資産の部						
1 流動資産						
現金預金	肥後銀行御船支店	-	運転資金	-	-	50,461,832
事業未収金	町社会福祉係、町包括支援センター、県社協	-	生活支援コーディネーター、介護予防、生活困窮者自立支援事業、緊急・一時支援事業	-	-	6,159,965
未収金		-		-	-	0
前払費用		-	車両引外預託金	-	-	22,250
流動資産合計						56,644,047
2 固定資産						
(1) 基本財産						
定期預金	肥後銀行御船支店	-	資本金	-	-	1,000,000
基本財産合計						1,000,000
(2) その他の固定資産						
車輛運搬具	御船町社会福祉協議会	-	車(4台)：トヨタ、ホンダステップワゴン、ダイハツミ、日産キャラバン	7,751,330	6,453,064	1,298,266
器具及び備品	御船町社会福祉協議会	-	耐火金庫、収納倉庫、パソコン、エアコン、ノート、ガスセット発電機、IHクッキングヒーター、顔認証システム、空気清浄機	6,281,811	4,892,660	1,389,151
退職手当積立基金預け金	全国社協、熊本県社協	-	職員退職積立金預け金	-	-	16,737,790
財政調整基金積立資産	第一信用金庫、JA上益城	-	災害等準備金	-	-	30,587,339
その他の固定資産合計						50,012,546
固定資産合計						51,012,546
資産合計						107,656,593
負債の部						
1 流動負債						
事業未払金	3月分水道光熱費等	-		-	-	523,943
その他の未払金	3月分法定福利費、賃金等	-		-	-	5,047,600
預り金	3月分配食サービス個人負担金	-		-	-	73,500
職員預り金	社会保険料、雇用保険料等の預り金	-		-	-	593,142
賞与引当金	職員賞与引当金	-		-	-	2,807,000
流動負債合計						9,045,185
2 固定負債						
退職給付引当金	全国社協、熊本県社協	-		-	-	18,056,835
固定負債合計						18,056,835
負債合計						27,102,020
差引純資産						80,554,573

(記載上の留意事項)

- ・土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
- ・同一の科目について控除対象財産に該当し得るものと、該当し得ないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
- ・科目を分けて記載した場合は、小計欄を設けて、「貸借対照表価額」欄と一致させる。
- ・「使用目的等」欄には、社会福祉法第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産の使用目的を簡潔に記載する。
- なお、負債については、「使用目的等」欄の記載を要しない。
- ・「貸借対照表価額」欄は、「取得価額」欄と「減価償却累計額」欄の差額と同額になることに留意する。
- ・建物についてのみ「取得年度」欄を記載する。
- ・減価償却資産(有形固定資産に限る)については、「減価償却累計額」欄を記載する。なお、減価償却累計額には、減損損失累計額を含むものとする。
- また、ソフトウェアについては、取得価額から貸借対照表価額を控除して得た額を「減価償却累計額」欄に記載する。
- ・車輛運搬具の には会社名と車種を記載すること。車輛番号は任意記載とする。
- ・預金に関する口座番号は任意記載とする。